

第10章

八女市環境年表

この章では、参考資料として、八女市がこれまでに起こってきた環境関連の政策や動向などを年表形式でまとめています。

表の左側には八女市の、右側には、世界や日本国内の主な出来事（環境分野に限らない）を記載しています。

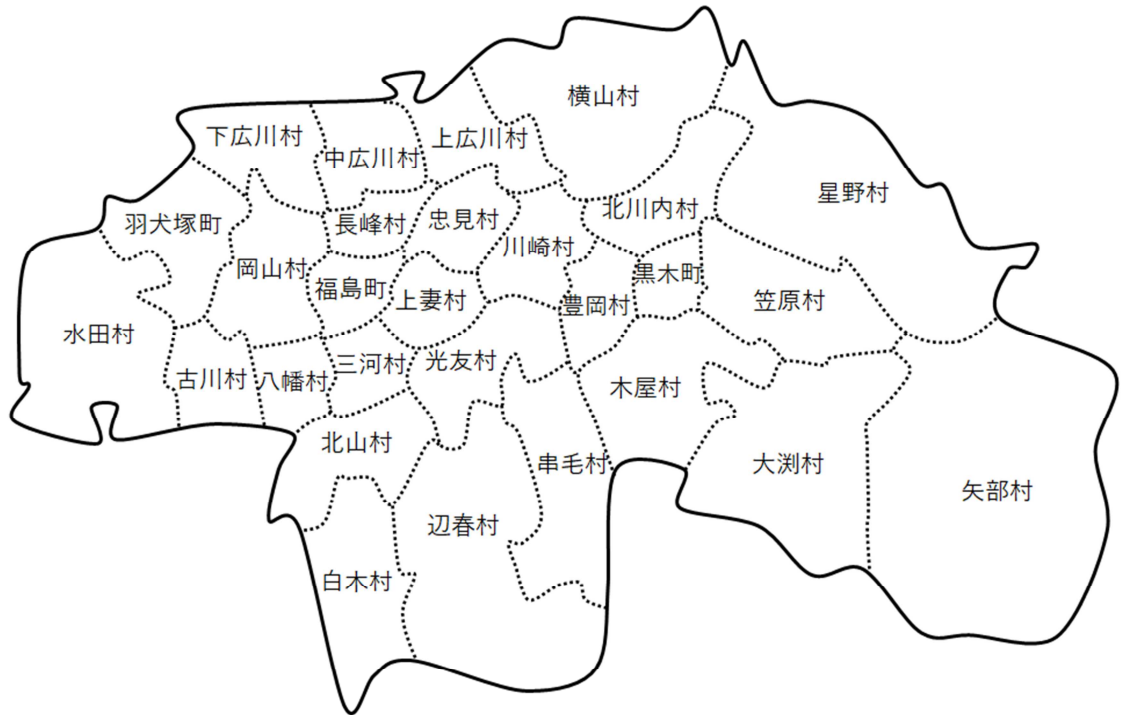
【参考資料】

- ・環境省「環境省五十年史」(<https://www.env.go.jp/publication/history/50th/>)
- ・(独)環境再生保全機構(<https://www.erca.go.jp/yobou/taiki/rekishi/08.html>)
- ・国立国会図書館「史料にみる日本の近代」(<https://www.ndl.go.jp/modern/index.html>)
- ・各市町村史（筑後市史、広川町史、八女市史、黒木町史、立花町史、上陽町郷土史年表、ひらけゆくふるさと矢部、星野村史）
- ・広報八女

年	八女市のできごと	世界や日本のできごと
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・合併前（2010年以前）は、どの市町村の出来事かを示すため、（八女）等を文頭に付す。 ・文頭の「.1」は「1月」であることを示す。 	
1889	<ul style="list-style-type: none"> ・（矢部／星野）明治の大合併により、矢部村と星野村が誕生 ・（八女）明治の大合併により、福島町、川崎村、忠見村等、今で言う「校区」単位の町村が誕生 	.2 大日本帝国憲法公布
1900		.3 汚物掃除法が制定
1926	.12.25 大正天皇が崩御。翌12.26以降、「昭和」に改元	
1944	.10 福岡県福島保健所（後の八女保健所）設置	
1945	.12 国鉄矢部線（黒木－羽犬塚）開通	.8 太平洋戦争終結
1948		.5 墓地埋葬法公布
1950		.8 狂犬病予防法公布
1954	<ul style="list-style-type: none"> ・（八女／黒木）昭和の大合併により、八女市と黒木町が誕生。なお、八女市誕生の際、岡山村の長浜、前津は分村して筑後市へ。 .10 福岡県試案として、大淵村と矢部村の2村合併計画が出される 	<ul style="list-style-type: none"> .4 清掃法が公布 .4 黒澤明監督の映画「七人の侍」が公開 .6 自衛隊発足

参考
資料

昭和の大合併前の旧八女郡地図



1955	.4 (立花) 昭和の大合併により、光友村、辺春村、北山村、白木村が合併して立花町が発足 .11 (八女) 福岡県八女福祉事務所設置	・イタイイタイ病が社会問題となる
1956		.4 水俣病が正式に発表される ・経済白書に「もはや戦後ではない」と記される
1957	.3 (黒木) 黒木町に大淵村が編入合併	
1958	.3 (上陽) 北川内町と横山村が合併、上陽町が発足	.4 下水道法公布 .12 東京タワー完工式が実施される
1959	.11 (八女) 市役所位置を現在地に移す	
1960		.12 池田勇人内閣にて、国民所得倍増計画が閣議決定 ・日向神ダム完成
1961		・四日市ぜんそくの発生
1962		.6 ばい煙規制法が制定 日本初の大気汚染防止に係る法律。 後に大気汚染防止法に吸収され廃止。
1963		.10 ケネディ大統領が暗殺される .10 前津に筑後市営ごみ焼却場完成

1964	<ul style="list-style-type: none"> .2 八女地区衛生施設組合が発足 旧八女郡の市町村（広川町、筑後市含む）で構成された、し尿処理施設設置を目指す組合。しかし、地元住民の反対などにより設置場所が決まらず、1965年に解散した。 .8（八女）市指定ごみ袋有料化実施。 透明に紺字、大 45ℓ20 円/枚、小 20ℓ15 円/枚 	<ul style="list-style-type: none"> .10 東京オリンピック開会 ・日本が OECD に加盟
1965		<ul style="list-style-type: none"> .5 新潟水俣病を公式認定
1966	<ul style="list-style-type: none"> .11（八女）八女市環境衛生協議会設立 	<ul style="list-style-type: none"> ・五木寛之が「蒼ざめた馬を見よ」で第 56 回直木賞を受賞
1967	<ul style="list-style-type: none"> .4 国道三号線バイパスが開通 納楚交差点に八女市初の交通信号が設置 	<ul style="list-style-type: none"> .8 公害対策基本法が公布 .10「オールナイトニッポン」放送開始
1968		<ul style="list-style-type: none"> .6 大気汚染防止法が公布 .6 騒音規制法が公布 .10 カネミ油症事件発生
1969	<ul style="list-style-type: none"> .10 八女筑後広域市町村圏の指定を受ける 過疎／過密問題解決のため、自治省（現総務省）が打ち出した地域振興計画。複数の市町村を一带の「圏」として施設等の整備を図るもの 	<ul style="list-style-type: none"> .7 アポロ 11 号が月面に着陸
1970	<ul style="list-style-type: none"> .4 八女筑後広域市町村圏計画書により、圏域の東部と西部にごみ処理場を建設することになる .8（八女／立花）八女西部広域事務組合設立 .8（黒木／上陽／矢部／星野）八女東部衛生施設組合設立。以降、この 2 町 2 村を八女東部と記す 	<ul style="list-style-type: none"> .3 日本初の万国博覧会が大阪で開催 .11 通称「公害国会」が開催 .12 廃棄物処理法が公布
1971	<ul style="list-style-type: none"> ・（黒木）町指定ごみ袋有料化実施（5 円/枚） .10（上陽）町指定ごみ袋有料化実施（4 円/枚） .10（星野）村指定ごみ袋有料化実施（10 円/枚） .11（八女東部）若山園ごみ焼却場完成 	<ul style="list-style-type: none"> .6 悪臭防止法が公布 .7 環境庁が発足 .9「カップヌードル」発売
1972	<ul style="list-style-type: none"> .11 八女市町村会館が完成 	<ul style="list-style-type: none"> .2 札幌オリンピック開催 .3 ローマクラブが「成長の限界」発表 .6 国連人間環境会議開催 .7 ドラマ「太陽にほえろ！」放送開始
1973	<ul style="list-style-type: none"> .5（八女／立花）筑後中部清掃施設組合が設立。 八女市、立花町、筑後市、広川町、大川町、城島町、大木町、三瀧町で構成された、不燃／粗大ごみ処理をおこなう一部事務組合。 1997年に八女西部広域事務組合と合併 .11 八女インターチェンジ開通 	<ul style="list-style-type: none"> .10 第一次オイルショック ・為替レートが変動相場制へ移行 ・巨人が 9 年連続日本シリーズ優勝 ・このころ、生活様式の変化によりごみの種類が多様化し、焼却できない不燃や粗大ごみが問題になっていた。

1974	<ul style="list-style-type: none"> .4 八女西部清掃工場完成（筑後市営焼却場跡地） .6（八女）ごみ収集区域を市全域へ拡大 .9 筑後中部粗大ごみ清掃工場完成 位置は八女西部清掃工場の北隣 	<ul style="list-style-type: none"> .3 山陽新幹線（岡山－博多）開通
1975	<ul style="list-style-type: none"> .7（八女）製紙業者と公害防止協定を結ぶ ・（黒木）ごみ袋料金を改定（5円→10円/枚） 	<ul style="list-style-type: none"> .2 「年下の男の子」リリース .12 第1回コミックマーケット開催
1976	<ul style="list-style-type: none"> ・（黒木）ごみ袋料金を改定（10円→15円/枚） ・（星野）ごみ袋料金を改定（10円→15円/枚） ・（八女）中の井川を浚渫して出たPCB汚泥を コンクリートで密閉し、矢部川河川敷に埋設 	<ul style="list-style-type: none"> .6 振動規制法公布 ・（立花）ニュージーランドから キウイフルーツを導入する
1977	<ul style="list-style-type: none"> ・（黒木）ごみ袋料金を改定（15円→20円/枚） 	<ul style="list-style-type: none"> .9 王貞治が通算756本目のホームラン を放ち、世界記録を更新する
1978		<ul style="list-style-type: none"> .1 「ザ・ベストテン」放送開始
時期 不明	<ul style="list-style-type: none"> ・（黒木）ガラス、金属不燃ごみ袋有料化実施 ガラス：各50円/枚、金属：各50円/枚 ・（立花）町指定ごみ袋有料化実施 透明に青字、大48020円/枚、小24015円/枚 	
1979	<ul style="list-style-type: none"> .10 八女西部斎場、東原園完成 八女筑後広域市町村圏計画によるもの 	<ul style="list-style-type: none"> .10 エネルギーの使用の合理化等に 関する法律（省エネ法）が制定
1980	<ul style="list-style-type: none"> .8（上陽）上陽自給肥料供給施設が竣工 	<ul style="list-style-type: none"> .10 日本にてラムサール条約発効 .11 日本にてワシントン条約発効
1981	<ul style="list-style-type: none"> .3（星野）星野自給肥料供給施設が竣工 .3（八女）八女中部衛生施設事務組合の前身施設、 八女市東部衛生処理場の稼働開始 ・（上陽）町指定ごみ袋料金を改定、併せて 不燃ごみ指定袋有料化実施 可燃：4円/枚→20.6円/枚、不燃：52円/枚 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聖子ちゃんカットの流行 .1 千代の富士が北の湖を優勝決定戦で 破り、幕内初優勝 .7 チャールズ英皇太子とダイアナ嬢が 結婚
1983		<ul style="list-style-type: none"> .4 東京ディズニーランド開園 .7 「ファミリーコンピュータ」発売 .5 浄化槽法公布
1985	<ul style="list-style-type: none"> .3 国鉄矢部線が廃止 ・（星野）ごみ袋料金を改定（15円→20円/枚）、 分別収集開始、1世帯当たり600円/年の定額 	<ul style="list-style-type: none"> .3 「タヤケニャンニャン」放送開始 .8 日本航空123便墜落事故が発生 .9 プラザ合意発表
1986	<ul style="list-style-type: none"> .3（黒木／矢部）八女市衛生センター竣工 .7（黒木）グリーンピア八女オープン 初年度の入れ込み客数は約20万人 	<ul style="list-style-type: none"> .5 ファミコン用ソフト 「ドラゴンクエスト」発売
1987		<ul style="list-style-type: none"> ・ 国連の環境と開発に関する世界委員会 が「持続可能な開発」の考え方を提唱

1987		・ モントリオール議定書が採択
1988	.3 (八女/立花) 八女中部衛生施設事務組合設立 八女市東部衛生処理場の利用に立花町、広川町 が加入、施設を増設して八女中部衛生センター とする	・ 気候変動に関する政府間パネル (IPCC) が設置 .3 青函トンネル開通
1989	.1.7 昭和天皇が崩御。翌.1.8 以降、「平成」に改元	
1989		.4 消費税導入。税率は3% .11 ベルリンの壁が崩壊
1990	.9 八女市長野で産業廃棄物最終処分場が稼働開始	.8 IPCC が第1次評価報告書を発表
1991	.10 (八女) ごみ問題を考えるシンポジウム開催 .12 (星野) 星の文化館開館 ・ (星野) 不燃ごみ指定袋有料化実施 (50 円/枚)	.1 湾岸戦争勃発 .4 再生資源利用促進法が施行 のちに資源有効利用促進法に改正 .11 Jリーグ設立 .12 ソビエト連邦が崩壊
1992	.12 (八女) 八女市環境保護条例制定 ・ (黒木) 町指定ごみ袋料金を改定 可燃：20 円→20.67 円/枚、 不燃：50 円→52 円/枚	.5 生物多様性条約が採択 .6 種の保存法公布 .6 地球サミット開催 気候変動枠組条約等が署名される .9 毛利衛宇宙飛行士が宇宙に飛び立つ
1993	・ (八女) 上水道供給開始 (福島校区とその周辺) ・ (星野) 村指定ごみ袋の料金改定 可燃：20 円/枚→20.6 円/枚 不燃：50 円/枚→60 円/枚	.11 環境基本法公布 .11 マーストリヒト条約発効、EU が誕生
1994	.3 (八女市) 八女市長野の産業廃棄物最終処分場 を有する事業者と公害防止協定を締結 .4 (八女東部) 八女東部環境センター完成 若山園ごみ焼却場を移転新設したかたち .4 (星野) 茶の文化館開館	.12 第1次環境基本計画を閣議決定
1995	.4 (八女市) 八女市廃棄物の処理及び清掃に関する条例制定	.1 阪神・淡路大震災が発生 .7 地下鉄サリン事件発生 .9 悪臭防止法が改正。臭気指数規制が 可能となる .11 日本で windows95 が販売開始
1996	・ (八女) 一般廃棄物収集運搬許可制度開始 ・ (立花) 資源ごみ分別収集モデル地区開始 11 地区で、8 分別。内資源ごみは 5 ・ (黒木) 3 地区で農業集落排水事業スタート	.2 「ポケットモンスター赤・緑」発売 .4 ドラマ「ロングバケーション」放送 開始 .11 初代たまごっち発売

1997	<ul style="list-style-type: none"> .4 黒木保健所が八女保健所に統合 .4 筑後中部清掃施設組合が解散、 八女西部広域事務組合へ複合化。 (八女市、筑後市、大川市、立花町、 広川町、三瀨町、城島町、大木町) .9 (八女) 資源ごみ分別収集を全地区へ拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・(八女) 市指定ごみ袋の料金を改定 大 20 円/枚→21 円枚、小 15 円/枚→15.6 円/枚 ・(黒木) 町指定ごみ袋の料金を改定 可燃 20.67 円→21 円/枚、不燃 52 円→53 円/枚 ・(立花) 全町で資源ごみ収集開始。8 分別 5 資源 アルミ/スチール缶、無色/茶色/その他の色びん ・(立花) 町指定ごみ袋を変更。 透明に青字→透明に赤字 ・矢部川流域下水道全体計画スタート 	<ul style="list-style-type: none"> .4 容器包装リサイクル法が本格施行 .6 環境影響評価法公布 .12COP3 で京都議定書が採択 ・北九州市等がエコタウン第 1 号承認を受ける
1998	<ul style="list-style-type: none"> ・(八女) 粗大ごみ戸別収集制度開始 ・(八女東部) 資源ごみ分別収集開始 アルミ/スチール缶、無色/茶色/その他の色びん 	<ul style="list-style-type: none"> .1 千葉県白井町が、自治体としては 全国で初めて ISO14001 の認証取得。 その後、全国で取得ブームが広がる。 .2 長野オリンピック開催 .6 家電リサイクル法公布 .10 地球温暖化対策推進法公布
1999		<ul style="list-style-type: none"> .2 i モードサービスがスタート .7 ダイオキシン類対策特別措置法公布
2000	<ul style="list-style-type: none"> ・(八女) 大気と土壌のダイオキシン濃度測定開始 .4 ごみ処理施設「八女西部クリーンセンター」、 「八女西部リサイクルプラザ」の稼働開始 ・(八女/立花) ごみ及び資源ごみ収集開始。 13 分別 (缶、ビン、ペットボトル、白色トレイ、新聞、 段ボール、雑誌、紙パック、古布、乾電池、燃やすごみ、 燃えないごみ、粗大ごみ) ・(黒木/上陽/矢部) 乾電池、蛍光灯の リサイクル開始 ・(星野) 村指定ごみ袋の料金改定 可燃：20.6 円/枚→21 円/枚 不燃：60 円/枚→61 円/枚 	<ul style="list-style-type: none"> .4 地方分権一括法が施行 .5 グリーン購入法交布 .5 建築リサイクル法公布 .6 食品リサイクル法公布 .6 浄化槽法改正。単独処理浄化槽の 新設を原則として禁止に .6 循環型社会形成推進基本法公布 .9 国連ミレニアム・サミットが開催、 ミレニアム開発目標がまとめられる のちにこの後継として SDGs が採択 .10 廃棄物処理法が改正。「廃棄物の野外 焼却」が禁止される
2001	<ul style="list-style-type: none"> ・(八女) ISO14001 の認証取得 ・(黒木/上陽/矢部) ペットボトル、白色トレイ、 その他の色トレイのリサイクル開始 	<ul style="list-style-type: none"> .1 中央省庁再編。環境省となる .4 再生資源利用促進法を改正し、 資源有効利用促進法公布

2001	<ul style="list-style-type: none"> ・(矢部) 村指定ごみ袋料金を改定 可燃 45ℓ : 21 円/枚、不燃 45ℓ : 53 円/枚 	<ul style="list-style-type: none"> . 6PCB 特措法公布 . 9.11 アメリカで同時多発テロ事件発生
2002	<ul style="list-style-type: none"> ・(立花) ごみ収集をステーション方式に変更 ・(八女) 市指定ごみ袋の料金を改定 大 21 円/枚→40 円/枚、小 15.6 円/枚→30 円/枚 ・(黒木) 町指定不燃ごみ袋の料金を改定 不燃 : 53 円/枚→210 円/枚 	<ul style="list-style-type: none"> . 5 土壌汚染対策法公布 . 7 自動車リサイクル法公布 . 9 福岡県の保健所と福祉事務所が統合され、保健福祉環境事務所となる
2003	<ul style="list-style-type: none"> ・(立花) 粗大ごみ戸別収集制度開始 ・(立花) 蛍光管のリサイクル開始 	<ul style="list-style-type: none"> . 3 第 1 次循環型社会形成推進基本計画閣議決定 . 5 小惑星探査機「はやぶさ」打ち上げ。2010 年 6 月に無事帰還 . 12 地上デジタル放送スタート
2004	<ul style="list-style-type: none"> . 3 (八女) 八女市総合計画策定 . 10 (八女) 臭気指数規制を導入 ・(八女) 蛍光管のリサイクル開始 	<ul style="list-style-type: none"> . 4 水道法が改正。民間の検査機関でも水質検査が可能となる
2005	<ul style="list-style-type: none"> . 10 (立花) 臭気指数規制を導入 ・(八女) ISO14001 を自主運用に切り替え ・(星野) 村指定ごみ袋の料金改定 可燃 : 21 円/枚→25 円/枚 不燃 : 61 円/枚→65 円/枚 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本総人口に占める高齢者人口(65 歳以上)の割合が 20%を超える ・ソフトバンクホークスが誕生 . 3 愛知万国博覧会が開催 . 7 知床が世界自然遺産に登録
2006	<ul style="list-style-type: none"> . 10 矢部川流域下水道供用開始 . 10.1 八女市と八女郡上陽町が合併 ・(八女) 市内の自動車騒音監視業務スタート ・(八女) 上陽町においても臭気指数規制を導入 ・(八女) ごみ収集をステーション方式に変更 	<ul style="list-style-type: none"> . 1 ライブドア事件発生 . 8 冥王星が太陽系惑星から降格
2008	<ul style="list-style-type: none"> ・(黒木/上陽/矢部) 金属キャップ/ふた、紙パットのリサイクル開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の人口がピークを迎える(1 億 2808 万 4 千人) . 6 生物多様性基本法公布 . 7 ソフトバンクが日本で初めて iPhone の取扱いを開始 (iPhone3G) . 9 リーマンショック発生
2009		<ul style="list-style-type: none"> . 10 福岡県の 3 つの保健福祉環境事務所(山門、八女、久留米の一部)が統合し、南筑後保健福祉環境事務所となる
2010	<ul style="list-style-type: none"> . 2.1 八女市が黒木町、立花町、星野村、矢部村を編入合併。 	<ul style="list-style-type: none"> . 10COP10 で名古屋議定書採択 生物多様性保全に係る議定書 ・中国が GDP で日本を抜き世界 2 位に

2010	<ul style="list-style-type: none"> .2 合併に伴い、指定ごみ袋の形状、料金を変更 (八女/立花) 黄色に緑字、 可燃大 (45ℓ) : 40 円/枚、 可燃小 (20ℓ) : 30 円/枚 (八女東部) 可燃 (45ℓ) : 21 円/枚、緑地に青地 ガラス (45ℓ) : 53 円/枚、無地に赤字 金属 (45ℓ) : 53 円/枚、無地に黒字 	
2011	<ul style="list-style-type: none"> .1 立花エコリンへの埋め立てが開始 .2 広川最終処分場への埋め立てが終了 .6 おりなす八女交流棟完成 .9 ペットボトルキャップ回収試行開始 	<ul style="list-style-type: none"> .3 九州新幹線開通 (博多-鹿児島中央) .3 東日本大震災発生 .7 サッカー女子W杯ドイツ大会にて、 なでしこジャパンが初優勝
2012	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車騒音監視業務スタート .1 八女東部にて可燃ごみステーション回収試行 .4 悪臭防止法に係る一部事務が県から権限移譲 .4 太陽光発電設置費補助制度を開始 .4 可燃ごみステーション回収完全実施 .4 悪臭防止法に関する規制区域設定の業務が県 から権限移譲される。 .7 九州北部豪雨発生 	<ul style="list-style-type: none"> .9 原子力規制委員会が環境省の外局 として発足
2013	<ul style="list-style-type: none"> .3 八女市環境センターでのごみの中間処理 (破碎・焼却) を中止 ・ごみ処理を八女西部広域事務組合に一本化 ・指定ごみ袋の形状、料金の統一 可燃大 (45ℓ) : 40 円/枚、 可燃小 (27ℓ) : 30 円/枚、共に黄色地に緑字 ・八女東部でガラス、金属収集の指定袋を廃止 ・八女東部で粗大ごみ戸別収集開始 ・地下水調査計画を7年で1巡に見直し .5 国道 442 号バイパスが全面開通 (八女-大川) 	<ul style="list-style-type: none"> ・PM2.5 が問題視されるようになる ・安倍政権の経済政策「アベノミクス」 始まる .7 レベルファイブから「妖怪ウォッチ」発 売
2014	<ul style="list-style-type: none"> ・小金属、小型廃家電、ペットボトルキャップ、有 色トレイの分別資源化開始 	<ul style="list-style-type: none"> .3 「笑っていいとも！」放送終了
2015	<ul style="list-style-type: none"> .2 立花総合保健福祉センターかがやきの敷地内に、 一般環境大気測定局「八女局」が設置 .4 課名を「社会環境課」から「環境課」へ変更 .11 八女市岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」開館 	<ul style="list-style-type: none"> .9 国連サミットにて、持続可能な開発 目標「SDGs」が採択 .12COP21 にてパリ協定が採択
2016	<ul style="list-style-type: none"> .3 八女西部広域事務組合から城島町と三瀨町が 脱退 	<ul style="list-style-type: none"> .3 スマホの世帯普及率がガラケーを 上回る

2017	.3 八女市環境基本計画策定 ・ガラス、陶磁器類の分別資源化開始	.8 水銀に関する水俣条約発効
2018	.4 機構改革により、環境課の所属する部署が 「新社会推進部」から「市民部」に名称変更 .4 食品ロス削減の啓発事業開始	.4 第5次環境基本計画閣議決定 「地域循環共生圏」の考え方を提唱 .6 気候変動適応法公布
2019	.5.1 皇太子殿下が御即位され、「令和」に改元。	
2019	.4 八女市地域猫活動支援事業実施要綱制定	.5 食品ロス削減推進法公布 .5 プラスチック資源循環戦略策定 ・インターネット広告費がテレビの 広告費を初めて上回る
2020	.10 ごみ出しアプリ「さんあ〜る」配信開始	.2 イギリスがEUから離脱 .4 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 感染拡大が広がる .7 レジ袋有料化スタート .10 菅首相 (当時) が2050年カーボン ニュートラル宣言をおこなう
2021	.3 第5次八女市総合計画策定 .4 補助対象に同時設置する蓄電池を新たに追加 .5 地球温暖化対策検討委員会を設置 .6 八女市斎場等使用料補助金交付要綱制定 ・市指定ごみ袋 (小) の字を赤字に変更	.4 松山英樹がマスターズ初優勝 .7 東京オリンピック開催
2022	.3 衛生センター、上陽自給肥料供給施設稼働停止 .4 八女中部汚泥再生処理センター供用開始 ・八女市災害廃棄物処理計画策定	.2 ロシアのウクライナ侵攻が始まる .4 プラスチック資源循環法施行 .7 安倍晋三元首相、銃撃され死去
2023	.2 八女市地域エネルギービジョンを策定 .7 豪雨により上陽町上横山地域等で甚大な被害 .10 八女地区総合防災訓練を6年ぶりに実施 .10 八女茶発祥600年祭記念式典を開催	.5 新型コロナ「5類」移行 .10 藤井竜王史上初八冠 大谷翔平、米大リーグで本塁打王
2024	・八女市市制70周年・合併15周年 ・5 新庁舎完成・供用開始 ・10 中学生までのこどもの医療費無償化 ・11 八女市長選挙 九州最年少市長誕生	.1 能登半島沖地震沖地震が発生 .8 岸田首相が退陣表明 .9 大谷翔平、米大リーグ初「50-50」
2025	・4月 ゼロカーボンシティ宣言 ・4月 義務教育学校「みさき学園」が開校 ・7月 西日本短期大学附属高等学校が甲子園に 出場 ベスト16	.8 ロシア・カムチャッカ火山が600年 ぶりに噴火